

中学校部会 第3分科会

関数領域における ICT 機器を活用した「主体的に学習に取り組む態度」の創造に向けて
～呉市立中学校教育研究会 数学部会の取組～

呉市立警固屋中学校
呉市立昭和中学校

1 はじめに

呉市中学校数学部会では、令和3年度全面実施となった新学習指導要領に向けて、ICT 機器を活用した「主体的に学習に取り組む態度」に焦点を当てて研究・研修を進めてきた。令和3年度からは、数学教員を3学年のグループに分け、各学年での「関数領域」での「主体的に学習に取り組む態度」づくりを研究テーマとして活動している。

2 実践例

(1) 研究主題

関数領域における ICT 機器を活用した「主体的に学習に取り組む態度」の創造に向けて

(2) 仮説

GIGA スクール構想における1人1台端末を関数領域においても効果的に活用することで、主体的に学習に取り組む態度を育むことができるだろう。

(3) 実践事例

第2学年 「1次関数」

- ① 効果的な ICT 機器の活用
- ② 授業内での個別学習
- ③ 単元内自由進度学習

3 成果と課題

- (1) ICT 機器を場面毎に活用することで、学習に向かう態度を育んだ。
- (2) 自分にあう学習のペースで進められることで、安心して学習に取り組むことができ、主体的に取り組む態度を育むことができた。
- (3) 生徒一人ひとりがより主体的に学習に取り組むために、単元内自由進度学習や授業内での個別学習の最適化が求められる。

4 おわりに

呉市中学校数学部会として「主体的に学習に取り組む態度」の育成を組織的に行うことで、どの中学校においても一定の成果を上げることができている。また、それを土台として各学校がそれぞれの実態に合わせた授業展開を行い、学校毎の特色を高めることもできた。ICT 機器においては、場面毎に使用することはできているので、紙媒体と併用しながら効果的に活用する方法を、研究・研修を重ねながら、呉市中学校数学部会として取り組みを進めていく必要がある。

【参考文献】

- 那須 正裕 (2021) : 「個別最適な学びと協働的な学び」, 東洋館出版社
那須 正裕 (2021) : 「個別最適な学びの足場を組む」, 教育開発研究所
加固希支男 (2022) : 「「個別最適な学び」を実現する算数授業のつくり方」, 明治図書出版